

第18回フレンドリーカップバスケットボール大会(一般)結果一覧表

会 場：淡路市立一宮体育センターいざなぎアリーナ

平成27年11月8日(日)

Aコート					戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	
A-1	一般	芦屋シーサイド	30 $\left[\begin{array}{l} 8 - 6 \\ 13 - 9 \\ 5 - 9 \\ 4 - 5 \end{array} \right]$	29 Funnyゴールド	第1ピリオド両チーム共、シュートがリングに嫌われ8-6で終わる。第2ピリオド両チーム3Pシュートが決まり途中まで互角の戦いだったが、徐々に芦屋シーサイドがリズムをつかみ6点差となる。第3ピリオド、ファウルの多い展開となる。フリースロー等でFunnyゴールドが2点差に縮める。第4ピリオド両チーム互角で1度Funnyゴールドが逆転し、残り1分で同点。しかし、ゲーム終了間際、芦屋シーサイドがフリースローによる得点で勝利する。
A-2	一般	ビッグママ	29 $\left[\begin{array}{l} 3 - 12 \\ 9 - 15 \\ 9 - 15 \\ 8 - 14 \end{array} \right]$	56 西神ママドル	第1ピリオド、お互いスピード感あふれる攻撃。ビッグママのバスマスが続き西神ママドルが確実に加点。第2ピリオド、白熱した戦いが続くもリバウンドで勝る西神ママドルが点差を広げる。第3ピリオド、ビッグママは立て直しを図るが、激しいディフェンスの前に決め手を欠き西神ママドルのリードが変わらず。第4ピリオド、ビッグママは3Pシュートで応戦するも最後まで運動量で勝る西神ママドルが勝利する。
A-3	一般	Funnyゴールド	36 $\left[\begin{array}{l} 8 - 5 \\ 11 - 9 \\ 8 - 7 \\ 9 - 10 \end{array} \right]$	31 TMC	前半Funnyゴールドが得点を重ね、リードするも、第2ピリオドに入りTMCの連続シュートが決まり、19-14と追いついていく。後半、すぐにTMCが逆転するも、第3ピリオド終了間際、再びFunnyゴールドが逆転。そのまま主導権を握り逃げ切った。
A-4	一般	西神ママドル	39 $\left[\begin{array}{l} 12 - 11 \\ 8 - 6 \\ 6 - 4 \\ 13 - 7 \end{array} \right]$	28 ラウンド	前半は互角の戦い。西神ママドルはゴール下で#34澤田にボールを集め得点を重ねる。一方のラウンドは、外角シュート中心。後半、西神ママドルの粘り強いディフェンスにラウンドが攻めあぐね、ファウルを重ねる。フリースローを確実に決めた西神ママドルが勝利する。
A-5	一般	TMC	40 $\left[\begin{array}{l} 8 - 12 \\ 16 - 12 \\ 12 - 5 \\ 4 - 20 \end{array} \right]$	49 芦屋シーサイド	第1ピリオド、両チーム、スロースタート。芦屋シーサイドがロングシュートで先制する。第2ピリオド、白熱した戦いで一進一退となり、同点で前半終了。第3ピリオド、TMCが得点を重ね優位に立つも、第4ピリオド、芦屋シーサイドが混戦の中3Pシュートを連続で決め、逃げ切り勝利する。
A-6	一般	ラウンド	34 $\left[\begin{array}{l} 7 - 7 \\ 11 - 12 \\ 9 - 8 \\ 7 - 4 \end{array} \right]$	31 ビッグママ	第1ピリオド、ラウンドの3Pシュートから始まるがロースコアのまま。第2ピリオド、両者ミスが続く得点が伸び悩むが残り3分で両チームシュートが決まり出す。後半も両者得点が伸び悩むが、第4ピリオド、2点差のところを残り4分7秒で得点したラウンドが逃げ切り勝利する。
Bコート					戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	
B-1	一般	アゲインズ	34 $\left[\begin{array}{l} 12 - 8 \\ 9 - 5 \\ 11 - 9 \\ 2 - 7 \end{array} \right]$	29 桜香クラブ	第1ピリオド、開始早々の得点で桜香クラブが流れをつかむが、速攻からの得点を重ねるアゲインズが逆転する。第2ピリオド、速攻、早いバス回して終始アゲインズが試合を支配しリードを広げる。第3ピリオド、アゲインズの激しいディフェンスに苦戦する桜香クラブだがミドルシュートを確実に決め粘りを見せる。第4ピリオド、桜香クラブのゾーンディフェンスに苦戦するアゲインズは得点を伸ばせないが何とか逃げ切った。
B-2	一般	エンドレス	41 $\left[\begin{array}{l} 9 - 7 \\ 15 - 8 \\ 9 - 6 \\ 8 - 8 \end{array} \right]$	29 Hime G!	第1ピリオド、両者互角の戦いとなるが、3Pシュートの決まりだしたエンドレスが少し波に乗りだす。第2ピリオド、波に乗ったままエンドレスの3Pシュートが立て続けに決まる。しかしHime G!も粘り強いディフェンスでスティールを狙う両者気迫あふれるプレイ。第3ピリオド、シュートミスが少し目立ち始めたHime G!に対し1on1で確実に得点を重ねるエンドレス。第4ピリオド、両者少しバスマスがでてくるが、一進一退の試合の末41-29でエンドレスが勝利する。
B-3	一般	桜香クラブ	54 $\left[\begin{array}{l} 12 - 4 \\ 14 - 7 \\ 15 - 8 \\ 13 - 0 \end{array} \right]$	19 リトルバンダ	第1・2ピリオド、桜香クラブは、粘り強いディフェンスから、リトルバンダのオフェンスのバスマスを誘い、得点に結びつける。第3・4ピリオド、桜香クラブがゾーンディフェンスに変えるとリトルバンダはハイポストからのジャンプシュートを決め得点するも桜香クラブが主導権を握る試合展開で勝利する。
B-4	一般	Hime G!	60 $\left[\begin{array}{l} 17 - 7 \\ 14 - 6 \\ 13 - 0 \\ 16 - 0 \end{array} \right]$	13 CZ倶楽部	立ち上がりHime G!はディフェンスからの速攻とインサイドプレイで得点を重ねる。第2ピリオドに入ってもHime G!が素早い速攻で得点差を広げ31-13で前半終了。第3ピリオド、Hime G!は前半に続いてプレッシャーの強いディフェンスからシュートチャンスを多く作るものの詰めが甘く得点につながらない。CZ倶楽部もところどころコンビネーションプレイで食らいつつも高さ、スピードで勝るHime G!の余裕の勝利となる。
B-5	一般	リトルバンダ	20 $\left[\begin{array}{l} 5 - 6 \\ 5 - 16 \\ 4 - 15 \\ 6 - 8 \end{array} \right]$	45 アゲインズ	第1ピリオド、両チーム攻め合うがシュートに結びつけることが出来ない。序盤、リトルバンダのバスマスが出るが、アゲインズはそれを得点に結びつけることが出来る。第2ピリオド、アゲインズが確実に攻め主導権を握る。一方リトルバンダはアゲインズのパスワークに翻弄されつつも粘り強いディフェンスで食らいつつ。後半、センターを中心として得点を重ねるアゲインズが差を広げ、そのまま大差で勝利する。
B-6	一般	エンドレス	69 $\left[\begin{array}{l} 18 - 4 \\ 16 - 2 \\ 13 - 3 \\ 22 - 4 \end{array} \right]$	13 CZ倶楽部	第1ピリオド、CZ倶楽部のバスマスからエンドレスは速攻で確実に点を取る。第2ピリオド、エンドレスがパスワークから次々と加点していき34-6とエンドレスがリードを広げる。第3ピリオド、互いにリングに嫌われシュートがなかなか入らず。しかし、リバウンドからエンドレスが得点を重ねる。第4ピリオド、終始エンドレスのペースで得点を突き放し69-13でエンドレスが勝利する。

一般の部

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
1位	芦屋シーサイド	西神ママドル	アゲインズ	エンドレス
2位	FUNNYゴールド	ラウンド	桜香クラブ	Hime G!
3位	TMC	ビッグママ	リトルバンダ	CZ倶楽部